

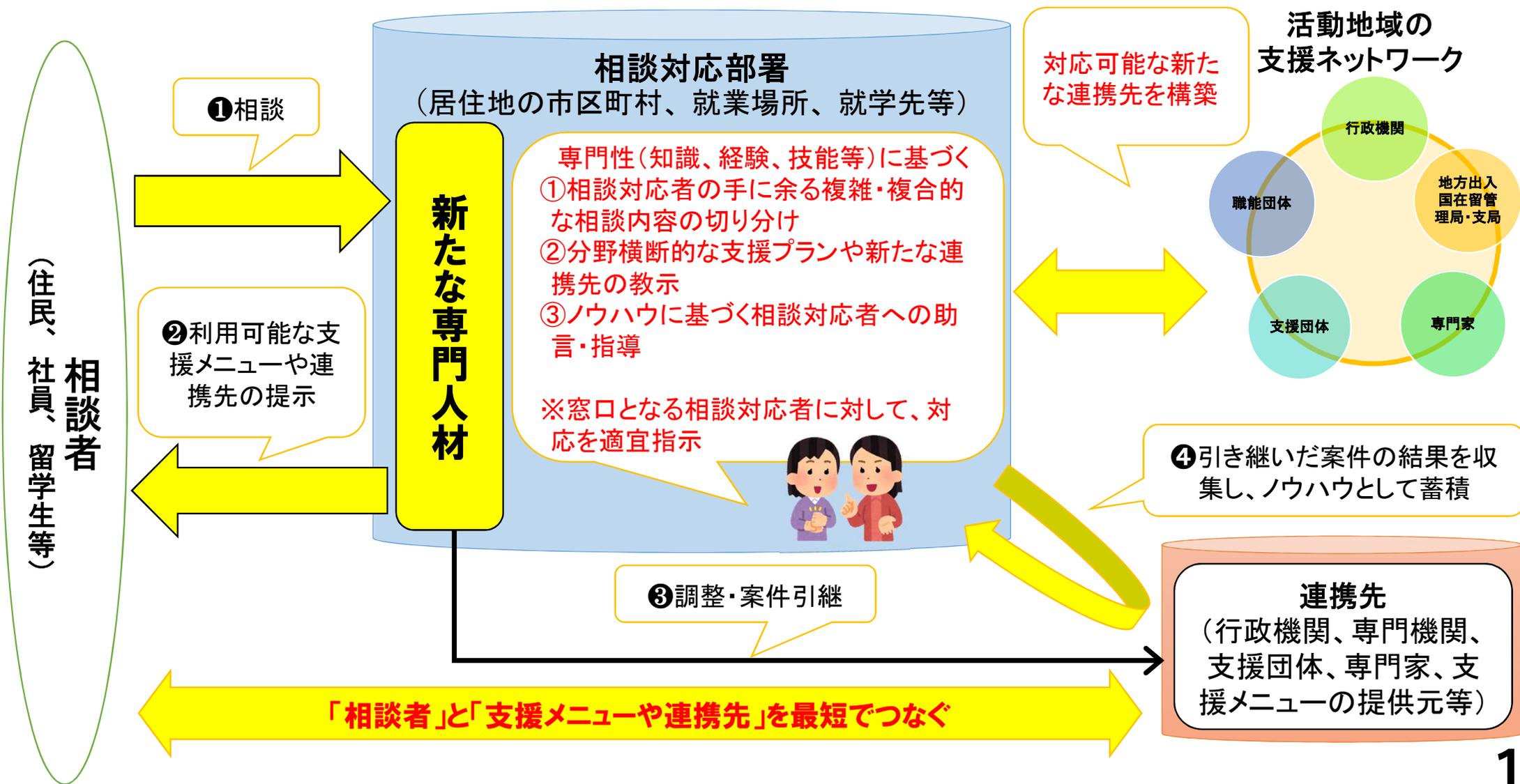
総合的な支援をコーディネートする人材の役割等に関する検討会（第1回）

総合的な支援をコーディネートする人材の 役割・能力・育成等について（事務局案）



令和4年10月24日
出入国在留管理庁

総合的な支援をコーディネートする人材の役割①(相談対応支援)



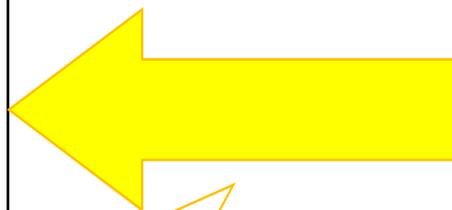
総合的な支援をコーディネートする人材の役割②(予防的支援)

オリエンテーション、外国人向けイベント
日本語教室等

- ◆ 動画やガイドブック等を用いた生活上の基本的なルールの説明(オーダーメイド型の個別プランの教示等も検討)
- ◆ ライフステージ・ライフサイクルと絡めた税、保険その他の制度等に関する説明
- ◆ 困りごとが発生した場合の相談窓口等の紹介(専門機関等の連携先や活動地域の支援ネットワークを活用)等



外国人
(新入社員、新入生、転入者、イベント参加者等)



②支援

※新たな専門人材は、別途外部から依頼があれば、外国人向けイベント等に積極的に参画し、情報提供等を実施

雇用主、学校、地方公共団体等

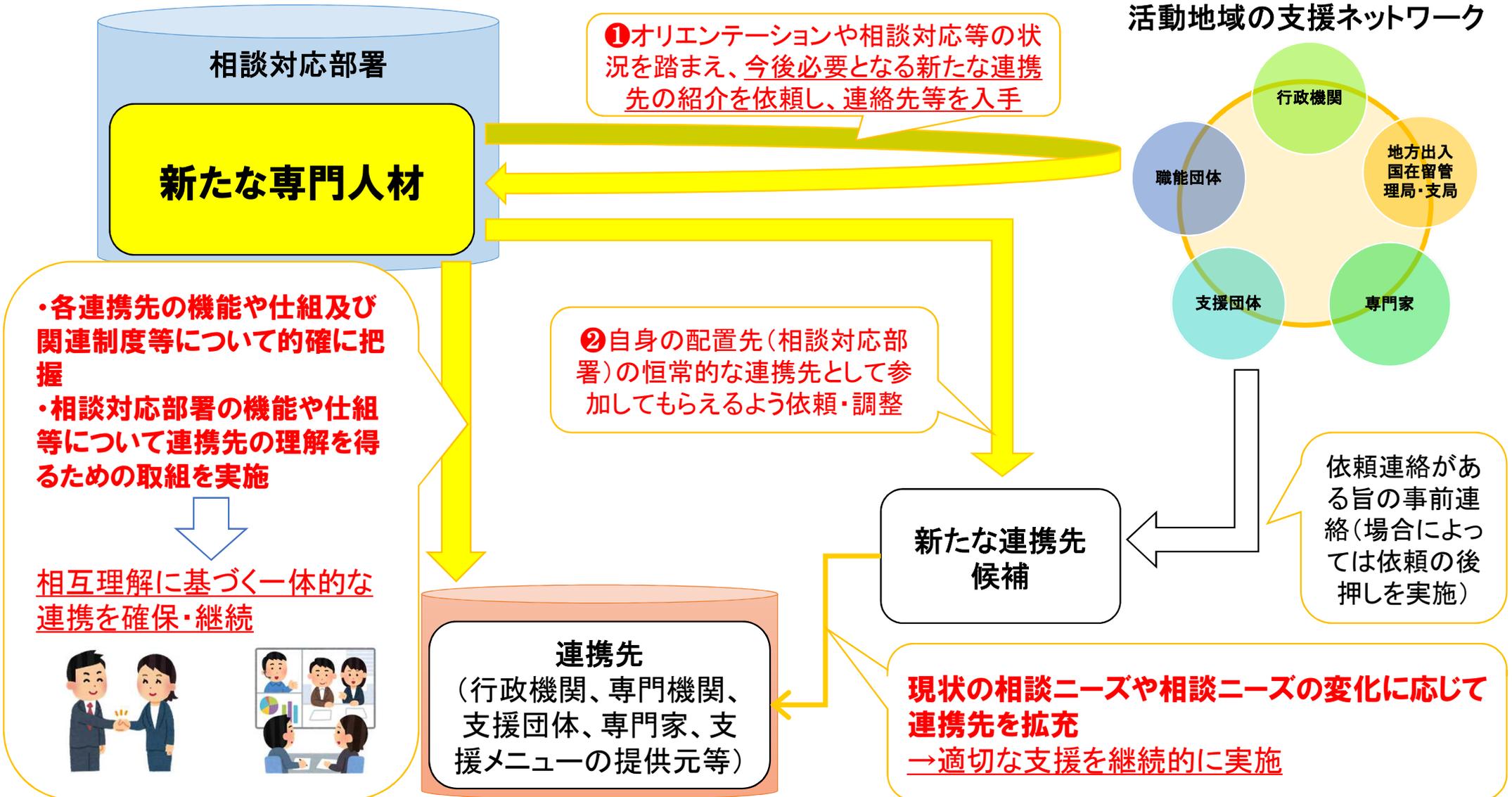
※必要な専門人材を名簿(活動地域、保有資格、専門分野等を記載)等で選定

①配置

新たな専門人材

- ・あらかじめ日本の制度等の概要や出身国の制度等との違いを教示することで、困りごとへの発展を予防
- ・困りごとが発生した場合の相談先等を周知・提供しておくことで、困りごとに発展した場合に相談先へ円滑に到達できるようにする

総合的な支援をコーディネートする人材の役割③(相談ニーズを踏まえた連携先の拡充)



総合的な支援をコーディネートする人材に求められる能力

支援対象となる外国人の在留状況を正確に把握する能力

- ・ 外国人の出入国や在留に係る制度に関する知識

外国人の複雑・複合的な相談内容に対して適切な解決策まで導く能力

- ・ 相談内容の理解、複雑・複合的な相談内容の切り分け、外国人から事情を聴いて問題点を引き出す力(相談面接技術等)、ノウハウに基づく相談対応者への助言・指導(在留状況に応じた利用可能な支援の提示等)

外国人を適切な支援へ円滑につなげる能力

- ・ 各分野の関係機関の役割に関する知識
- ・ 関係機関等と関係構築・連携できる力(ネットワークキング、調整・交渉力等)

総合的な支援をコーディネートする人材の育成等

育成方法

研修

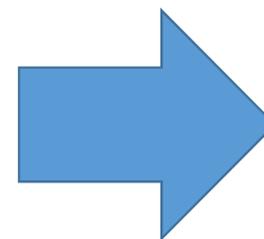
資格化

現況

総合的な支援をコーディネートする人材が不足し、
早急な改善が必要

今後の予測

在留外国人数の増加に伴う複雑かつ複合的な案件に係る相談件数の増加の可能性



早急に人材を育成するため、
研修制度を創設